

# 第 1 回 議会運営委員会

令和 6 年 1 月 19 日 (金) 5 階 第 1 委員会室	開 会 8 時 5 7 分 閉 会 9 時 3 8 分
-------------------------------------	--------------------------------

午前 8 時 57 分 開会

## ○委員長（榛葉利広君）

皆さん、おはようございます。

ちょっと 1 人まだいないようですが、先に進めておきますので、よろしく願いいたします。

能登半島の地震から 19 日が経過いたしまして、大変な被害が出ているということで、被災地の皆様にご冥福を申し上げたいと思います。

また、私、議員になって初めて委員長をやったときに、東日本大震災が起こりまして、ちょうど委員会中でした、その後、半年ぐらい経過した後だったと思いますが、ボランティアも参加させていただきました。

今回も、まだなかなか受入れが難しいようですが、委員の皆様に関しましても、日程調整が大変だと思いますが、そういう現場を見ていただくことも大事だと思いますので、検討いただければなと。

もうそろそろ受付が開始されると思いますので、よろしく願いいたします。

ただ今から、令和 6 年第 1 回議会運営委員会を開会いたします。

---

## ○委員長（榛葉利広君）

まず初めに、1、令和 6 年第 1 回瑞浪市議会臨時会についてを議題といたします。

令和 5 年第 5 回瑞浪市議会定例会に上程されました議第 99 号 第 7 次瑞浪市総合計画基本計画を定めることについては、現在、総合計画特別委員会で継続審査中でございますが、議長に対し、1 月 17 日付で市長より議案の訂正申出が提出されております。

その写しが Dropbox に格納されておりますので、ご確認をお願いいたします。

それでは、臨時会の招集について、市長よりお願いいたします。

市長 水野光二君。

## ○市長（水野光二君）

おはようございます。

今、委員長からもお話がありましたけど、東日本大震災のときはいち早く、支援物資も市民の皆さんから集めさせていただいて、西濃運輸が無償で、第 1 回目のときは送っていただいたり、また、すぐ義援金の募集も始めたんですけど、今回の場合は、やっぱり場所が半島ということで、狭い範囲で多く、長く被災をされているということがありまして、物流関係が東日本大震災の時の思いますと、ズタズタになってしまっていて、ある面では思うように物資が運べない。ボランティアの皆さん

も中へ入っていけないという状況なものですから、あくまでも岐阜県と連携を取って、岐阜県の指示の中で今、動いております。

実は支援物資を出したいというような市民の皆さんからの申し込みもあるんですけど、今のところお話をいただいて、「必要になったときをお願いしますから、そのときまで取っておいてください」というようなお願いをさせていただいております。

「何をやってるんや」というようなお話も実はあるんですけど、「ちゃんとやれることはやっていますので、ご心配なく。協力していただきたいときは、また、声をかけさせていただきますので、よろしくをお願いします」ということでやらせていただいております。

ぜひまた議員の皆さんにおかれましても、多分、周りの方々から「瑞浪市は何やってるんや」というようなお叱りもあるかもしれませんが、やれることはやっておりますので、また今日の全員協議会でも報告をさせていただきたいと思っております。

まずは今、人的な派遣は、これは岐阜県隊に合流して一緒に、岐阜県全体でやらせていただきますので、そういうところもまた詳細を今日の全員協議会で説明させていただきますので、ご理解いただければと思いますから、よろしくをお願いします。

それとすみません。風邪をひいてしまいましたので、マスクして、こんなだみ声で話させていただきますことをお許してください。

これを今、コロナもまた感染が広がってきてますし、インフルエンザも大変な状況で、昨日、病院へ行きましたら、両方検査されまして、「コロナは大丈夫ですよ」って言ったんですけど、一応、「念のためにやります」と言われて、コロナとインフルエンザの両方をやりまして、陰性でしたので、まず大丈夫なんですけど、まだ風邪ぎみですから、マスクをつけさせていただいております。

それでは、令和6年第1回市議会臨時会の招集についてのお願いをさせていただきます。

初めに、先の12月議会に提案させていただき、継続審査となっております議第99号 第7次瑞浪市総合計画基本計画を定めることについて、17日付で議長宛て訂正のお願いをさせていただきました。訂正の理由は、議案別冊の10ページ、協働の推進に記載する各地区の10年後の目標について、本年度策定される地域計画との整合を図るためでございます。この訂正について、議会に承認をお願いするものでございます。

また、条例改正1件についてご審議をお願いしたく、令和6年第1回瑞浪市議会臨時会を1月29日に召集し、開会したいと思いますので、よろしくをお願いします。

なお、上程議案等につきましては、その概要を理事（兼）総務部長から説明させますので、よろしくをお願いします。

以上です。

#### ○委員長（榛葉利広君）

ありがとうございました。

次に、提出議案等について説明求めます。

理事（兼）総務部長 正村和英君。

**○理事（兼）総務部長（正村和英君）**

おはようございます。

それでは、令和6年第1回市議会臨時会に上程いたします議案についてご説明いたします。

上程議案は、条例案件1件となります。

初めに、先ほど、今、市長から申し上げました継続審査となっております議第99号 第7次瑞浪市総合計画基本計画を定めることについての訂正について説明させていただきます。少し補足のよ  
うな形です。

議案の訂正につきましては、別紙をご覧くださいと思います。

議案別冊の第7次瑞浪市総合計画基本計画の10ページに記載の各地区の10年後の目標について、各地区で策定されています地域計画の最終確定の文言と異なる記述となっておりますので、整合を図るため、資料のとおり、訂正をお願いするものでございます。

私どもの確認不足によるもので、誠に申し訳ございませんでした。

議案の訂正につきましてご承認をお願いするものとなります。よろしく願いいたします。

それでは、議案予定表をご覧ください。

議第1号 瑞浪市手数料条例の一部改正でございます。戸籍法の一部改正に伴う政令の改正に準じて、手数料等を定めるものです。

国の政令改正の施行期日が3月1日となっておりますので、今臨時会にて審議をお願いするものでございます。

以上で、令和6年第1回瑞浪市議会臨時会に上程いたします議案の概要の説明といたします。よろしく願いいたします。

**○委員長（榛葉利広君）**

ご苦労様でした。

---

**○委員長（榛葉利広君）**

次に、第1回臨時会の会期日程、提出議案等の取り扱いについて、事務局に説明させます。

議会事務局総務課長 加藤真由子君。

**○議会事務局総務課長（加藤真由子君）**

おはようございます。よろしく願いします。

それでは、ただ今、市長から招集の依頼がありました第1回瑞浪市議会臨時会について、会期日程及び議案等の取り扱いについて説明させていただきます。

令和6年第1回瑞浪市議会臨時会の会期は、1月29日（月）の1日間といたします。

次に、本臨時会の付議事件である議案等の取り扱いについて説明させていただきます。

午前9時から本会議を開会し、初めに条例案件、議第1号 瑞浪市手数料条例の一部を改正する条例の制定について、議案上程、説明、質疑の後、所管の委員会へ付託を行い、休憩といたします。休憩中に総務民生文教委員会を開催し、付託議案の審査を行っていただきます。

委員会終了後、本会議を再開し、委員長報告、質疑、討論、採決まで行います。

次に、12月定例会にて継続審査としています議第99号 第7次瑞浪市総合計画基本計画を定めることについてに対する議案の訂正申出についてを議題といたします。

議会で審議中の議案訂正申出につきましては、会議規則第19条第1項に基づく議会の承認事項となります。そのため、議案の訂正内容の説明、質疑、討論後に議案訂正の承認について採決を行います。

ここまでが議事日程（第1号）となります。

次に、議案の訂正が承認された後に、議長から発議がございます。

臨時会はあらかじめ告示がなされた事件を審議するものですが、第7次瑞浪市総合計画基本計画は、令和6年度4月からの計画であり、訂正後に議案について早急に審議をする必要があります。

現在、特別委員会にて調査を進めています議第99号議案を、議長が地方自治違法第102条第6項に基づく急施事件と認め、今臨時会で審議するために、議事日程の追加を諮ります。

議事日程（第2号）が追加された後に暫時休憩とし、休憩中に総合計画特別委員会を開催し、訂正後の議案について審査を行っていただきます。

委員会終了後、本会議を再開し、委員長報告、質疑、討論、採決を行い、臨時会を閉会することとします。

以上の日程が、令和6年第1回瑞浪市議会臨時会の日程（案）でございます。よろしくお願ひいたします。

#### ○委員長（榛葉利広君）

ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

別段発言もないようですので、質疑を終結いたします。

それでは、会期日程については、1月29日（月）、1日間とし、提出議案等の取り扱いについては、ただ今の説明のとおり取り扱うことといたしますので、よろしくお願ひいたします。

---

#### ○委員長（榛葉利広君）

また、ただ今、ご審議いただきました第1回臨時会の会期日程及び議案等の取り扱いにつきましては、本日開催されます市議会全員協議会で報告いたします。

なお、全員協議会終了後に執行部より提出議案及び議案の訂正申出内容について説明が行われます。よろしくお願ひいたします。

---

#### ○委員長（榛葉利広君）

次に、2、令和6年第2回瑞浪市議会定例会についてを議題といたします。

招集について、市長よりお願ひいたします。

市長 水野光二君。

**○市長（水野光二君）**

ただ今、臨時会の日程についてご承認をいただき、誠にありがとうございました。

先ほど、理事（兼）総務部長から説明しましたように、私どもの確認不足と言いますか、調整不足で議案を上程してしまい、今回、訂正させていただくということになりましたが、ご理解いただきましたので、臨時会でしっかりまた審議していただいて、ご承認いただければありがたいかと思っております。

誠に申し訳ありませんでした。よろしく申し上げます。

それでは、令和6年第2回市議会定例会の招集についてのお願いをさせていただきます。

令和6年第2回瑞浪市議会定例会を2月22日に召集し、開会したいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、上程議案につきましては、現在、準備中であり、その概要につきましては、来月に予定されております議会運営委員会でご説明させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

以上でございます。

**○委員長（榛葉利広君）**

ありがとうございました。

---

**○委員長（榛葉利広君）**

次に、第2回定例会の会期日程について、事務局に説明させます。

議会事務局総務課長 加藤真由子君。

**○議会事務局総務課長（加藤真由子君）**

申し上げます。それでは、定例会会期日程（案）をご覧ください。

令和6年第2回市議会定例会の会期は、2月22日から3月22日までの30日間としております。

初日となります2月22日は、午前9時より本会議を開会し、役員選挙を行い、その後に各委員会を開催する予定としております。

26日は役員選挙の予備日としております。

27日は、午前9時より本会議を再開して、市長所信表明及び議案上程としております。

一般質問の通告は2月28日、報告に対する質疑及び議案質疑の通告は2月29日、いずれも午後3時までを通告期限としております。

3月5日は、議案質疑、委員会付託を行います。

委員会は、3月7日が総務民生文教委員会、3月8日が経済建設委員会、3月11日、12日が予算決算委員会、3月13日が委員会予備日といたします。

一般質問は3月18日、19日に行います。

最終日となります3月22日は、午前9時から本会議を再開し、委員長報告、質疑、討論、採決を行い、閉会としております。

以上の日程が、令和6年第2回瑞浪市議会定例会の予定（案）でございます。よろしくお願いい

たします。

なお、初日の2月22日の役員選挙の詳細日程については、次回の議会運営委員会にてご説明いたしますのでお願いいたします。

○委員長（榛葉利広君）

ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

別段発言もないようですので、質疑を終結いたします。

ただ今、ご審議いただきました第2回瑞浪市議会定例会については、ただ今の説明のとおりとし、本日開催されます市議会全員協議会にて説明し、了解を得て、本定例会の会期日程としますので、よろしくお願いいたします。

---

○委員長（榛葉利広君）

5番 成瀬徳夫君。

○5番（成瀬徳夫君）

市長、そのことで聞きたいんですけど、今、議会事務局が3名やってるわけなんだけど、第2回の議会が始まる時はどのような形、人事になるのかなということ、議員みんな心配してるんですよ。その辺をちょっと教えてほしいんですけど。

○委員長（榛葉利広君）

理事（兼）総務部長 正村和英君。

○理事（兼）総務部長（正村和英君）

ご心配いただき、すみません。議会事務局長がどこまでという形がはっきりしない段階ではありますけれども、病気療養中ということですので、それを想定して、まずは今回の第1回臨時会につきましても、職員を1名、当日の時間は何とか補助をするというような形を取っていきたいと思っています。

議会事務局長の代わりに課長が務めて、順にその下のものがその上の者の執務を行うというような形になります。

3月議会につきましても、必要な、本会議中ですとか、委員会のときは必ず人間が必要になってまいりますので、その辺のところは、人選とかいろいろ含めてこれからなんですけれども、きちんと対応して、議会の運営に漏れのないような形で対応していきたいと思っておりますので、その点だけご了解いただければと思います。

よろしくお願いいたします。

○委員長（榛葉利広君）

市長 水野光二君。

○市長（水野光二君）

その後でございますけど、人事について今の段階でお話しするのも何なんですけど、こういう緊急

事態でございますので、心配されてることもございますので、今、副市長と、前々から来年度は組織も変わりますので、人事の相談をしておりました。

彼がそういう病気になる前でしたけれども、彼はずっと議会事務局長として長くやっていただきましたし、議員の皆さんに対しても信頼を得てここまでやってくれましたので、次は別の部署へという予定にしておりましたので、4月からは新しい議会事務局長に代わる予定でございますので、それ以降のご心配はないかと思えます。

何とか3月議会は、今、理事（兼）総務部長が申しましたように、何とか我々、手当をして乗り切るつもりでございますが、やっぱり議員の皆さんのご理解とご協力がないと乗り切ることができませんので、またその辺のところはよろしくお願ひしたいと思います。

まず、3月議会、乗り切らせていただきますよう、よろしくお願ひします。

○委員長（榛葉利広君）

よろしいですね。

---

○委員長（榛葉利広君）

それでは、ここで執行部の皆様は退席を願ひます。

ご苦労様でした。

[執行部 退席]

---

○委員長（榛葉利広君）

次に、3、特別委員会の設置・構成についてを議題といたします。

次期特別委員会の設置・構成について説明いたします。

令和6年4月から第7次瑞浪市総合計画基本計画のスタートに向け、継続審査の議案を議決することにより、総合計画特別委員会の役割が終了するものと考えます。このため、次期については2つの特別委員会を継続していくことが妥当であろうと考えます。

リニア・瑞浪恵那道路・新丸山ダム特別委員会7人と議会改革特別委員会8人の構成で、2委員会を継続することについて、ご意見がある方は挙手を願ひます。

[「なし」と呼ぶ者あり]

意見がないようですので、ここでお諮りします。

来期は、リニア・瑞浪恵那道路・新丸山ダム特別委員会、議会改革特別委員会の2委員会を継続することにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

異議なしと認めます。

よって、2委員会を設置することに決しました。

---

○委員長（榛葉利広君）

次に、4、その他を議題といたします。

まず、議長、よろしくお願いいたします。

○議長（加藤輔之君）

能登半島の地震被災地への義援金についての説明をしたいと思います。

瑞浪市議会におけるこれまでの被災地への義援金について確認しましたところ、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震時に30万円の義援金を送っております。

平成28年4月14日に発生した熊本地震のときも30万円の義援金を送っております。

今回の能登半島地震による被災地につきましても、来週、全国市議会議長会が設置する災害支援金に30万円を振り込みたいと思っております。

現在、互助会費の残高が10万円あるため、皆さんから2万円ずつ集金し、早急に義援金を送金したいと思います。

このように考えておりますので、いかがでしょうか。

○委員長（榛葉利広君）

ただ今の議長の説明に対して、質疑、ご意見のある方は挙手をお願いいたします。

2番 熊谷隆男君。

○2番（熊谷隆男君）

今、全国議長会に全てということやったんですけども、前回、赤十字であるとか、そんなようなこともあった。今度は全国議長会に全てということになった理由というのか、それが。一くくり、そういうことのわけかね。

○議長（加藤輔之君）

全国議長会に問い合わせたところ、北陸市長会と連携してそういう制度を作るという回答を得たので、一括で納めようと判断したわけですけど。

○委員長（榛葉利広君）

2番 熊谷隆男君。

○2番（熊谷隆男君）

近隣と比較される所であるんですけども、そういうところはどんなふうな状況にあるか、分かるかね。

○議長（加藤輔之君）

分かります。近隣が、多治見市が50万円、土岐市が30万円、恵那市が30万円ということでありませぬ。

○2番（熊谷隆男君）

それはみんな全国議長会へ出すということにしとるかね。

○議会事務局総務課長（加藤真由子君）

土岐市はもう既に振り込まれてるんですけど、赤十字社を通して振り込まれております。

恵那市と多治見市がどういう形で振り込まれるかは確認しておりませぬ。

中津川市も足並みをそろえると回答がありました。

○委員長（榛葉利広君）

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

今、北陸地震という形やもんで、それは富山とかいろんなところに分配される部分ができるわけやね。

今度は能登半島の分配は、全国議長会に任せるという解釈でいいかな。

特に決めるわけじゃなくて、全国議長会に寄附するという解釈でいいですか。

○委員長（榛葉利広君）

2番 熊谷隆男君。

○2番（熊谷隆男君）

冒頭で市長が、瑞浪市は何やっとなるんやという声で皆さんも聞かれることがあれへんかっていうことを心配して言われたことでいうと、全国議長会に出せば、全国議長会のほうは瑞浪市はこれだけ出したという、パフォーマンスになりかねるところであるので、やけども、姿勢を示す意味では、どういう形がいいかなということも思ったりもするところ。

この間、みんなでちょっと話しましたが、前に日本赤十字社でも瑞浪支部に出すと、これは寄附行為に当たるといふのを土岐市の人間から指摘を受けたという経緯があつて、出すとしても日本赤十字社の本部へ出さない、そういうことになるわけやけど、それが出たどうかということではないので、出すことに変わりはないので、聞かれれば、全国議長会を通して出してますということので言えるので、それでいいのかもしれないということ。

不同意ではないんですけども、同意やけども、その辺のところとしては全国議長会を通じて出したということ自体は、多少、議員のみんなにも正しく告知していただくということのほうがいいので、ここで決定すれば、全員協議会でも報告の上で、そのことはしっかり伝えてもらいたいということ。

使われ方はきっと向こうのためになることに使われるんやなということは思いますけども、そのところだけは気になったところあります。

○委員長（榛葉利広君）

別に不同意とか、そういうことはないということでもよろしいですかね。もう振込先は全国議長会一本ということ。

それでは、ほかにご意見いいですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかにご意見がないようですので、お諮りいたします。

本市議会から能登半島地震被災地への30万円の義援金を全国議長会に送金することにご異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

本件につきましては、ただ今の説明のとおり、皆さんから集金した上で、全国市議会議長会が設置する災害支援金に振り込むことといたします。

なお、義援金の残金2万円は互助会に入金することとしますので、お願いいたします。

次に、その他でございますが。

○2番（熊谷隆男君）

自動的に前に引かれていくというやり方ができるわけですね。

○委員長（榛葉利広君）

皆さんから2万円ずつ集めると、16人なので32万円。ですので、2万円余りますよね。それを互助会に戻すという。

○2番（熊谷隆男君）

ああ、そういうことね。

---

○委員長（榛葉利広君）

それでは、ほかにありませんか。

2番 熊谷隆男君。

○2番（熊谷隆男君）

まず、検討会は、皆さんありがとうございました。ご協力いただいて、ある程度の一定の答えを出せたということで、12月議会でしたけど、お世話になりました。

それで、今度、23日に検討会の総括を1月にやるというふうのを予定に入れていただいて、開催したいと。

そのときには、その後の反響もありますし、進める中での新たな課題、また、今後の議会運営も、議会改革も進めなきゃいけないということのご提案もいただきたいと思います。

それで、そういう意味で、座長としていろんなことを思う中で、この年度替わりのときに役員も選挙で代わるわけですけども、今まで一番難しかったというよりも、すぐに動けなかったというのは、引継ぎがされてないと。今まで、過去ずっと、委員会も、ここに三輪田総務民生文教委員長も見えるし、渡邊議会改革特別委員長もおるわけですけども、委員長をやるのに、前まで続けていたものがブツッと切れて、また新しいものを考えると。毎年同じように視察だけ考えればいいわの委員会活動になってしまうと。どこかで当て込めばいいわっていうことは、課題というものがなかなか継続できないというようなものもあって。

当然、議長も、副議長も同じことですけども、こういう課題を引き継ぐ機会を、これ役員選挙が終わって、議会開会中になりますけども、全員そろってやれないということはお分かりのように、引き継ぐほうと引き継がれるほうと両方があれですから、時間の調整も必要ですけども、引き継ぐ機会を作っていただければいかがかなと。

また、1回、委員会として全員で把握する上でも総括する場を作ってもらえれば、どうかなとい

う提案ですけども、よろしくお願ひします。

○委員長（榛葉利広君）

ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

議長 加藤輔之君。

○議長（加藤輔之君）

今の提案、まさにそのとおりでありまして、前々回の議長の時きも、今回の議長の時きも、最初に非常にスタートするとき困ったわけで、それぞれの委員長を集めて所信を述べてくれという、どんな計画があるか言ってくれといったわけですけども、なかなかスムーズに最初から行かなんだということでもあります。

よくよく調べてみると、申し伝えというか、その辺がうまくやられておらんということが分かってきたので、たまたま奥村議員からそういう提案があり、ありがたいことやと思っておりますので、ぜひともそれを具体化したいというふうに私は思っておりますけども、皆さん、どうでしょうかね。

○委員長（榛葉利広君）

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

自分の委員会の中での引継ぎというか、委員長、副委員長が決まったときに、課題があると、それが送られてきとるので、それをよく確認した中で、今まで僕も担当してきた部分については、委員長と相談しながらやってきたという経緯があるけども。

全く何もなければ別だけど、やっぱり申し送りというか、それぞれの委員会の中で課題があれば申し送りをさせていただいて、かつ、新しく事業が進んでいく中で、こんな課題、こんなことをやったよという部分があれば、そういった部分もしっかりと引き継ぐなり、次の委員長の方針がしっかりなっていないと、それがなかなかできんという部分があるので、やっぱり課題、課題で引き継いで、今言われたように、しっかりやっていただければありがたいかなと思います。

○委員長（榛葉利広君）

ほかには。

○2番（熊谷隆男君）

議長、一任で、これは議員協議会にも諮ることやと思うので。

○委員長（榛葉利広君）

基本的には委員長が引き継ぎ書のようなものを作ってください。

2番 熊谷隆男君。

○2番（熊谷隆男君）

委員である人、大体が、委員長がリーダーシップを取って全て、視察についても皆さんの意見から募集して決まるということやなくて、委員長が主導的でやる。メニューも委員長が決めていく。現実的には委員長のことになるわけやけども。

それで、今まで他の委員会におったものが、違う委員会の委員長になっても、全くその経緯を知

らずになったりします。そういうことも含めて、委員長間でやっていただければというような僕はイメージで、スタートしたときからスピーディーに動けるような、冒頭に、次年度、次の議長はどうされるか分かりませんが、先ほど、加藤議長が言われたように、最初に委員長の方法と言われても出てこないことがないように、ある程度、志を持って始めてもらわないとね。

委員会活動が終わった頃に何かやったって意味がないことになるので、なるべくにそういう意味では出していただくということが思うところ。

#### ○委員長（榛葉利広君）

ですと、3月の定例会の最初の委員会が始まる前までに、引き継ぎをしていただく。

#### ○2番（熊谷隆男君）

役員選挙が終わらんと名前が出てこんので、役員選挙が出てくると名前が出ると。議会開会中に、何々を開きますということではなくて、新しい委員長と前の、議会運営なら議会運営委員長の榛葉議員とで今度は議会運営についてやってくださいよと。

今度、逆に、榛葉議員が、次の何々委員長になったら、前の委員長とこうやるということやから、これスケジュールは相互で組んでもらわないと難しいと思うので、事務局の力も借りながら、場所の設定だけでもしてあげるといけるのではないかなと、そういうことを思います。

まず、前に、今年度の総括と言わんけども、各委員長にある程度、この一年でどういう課題があったか、どういうことがあったかというようなことを皆さんに伝えてもらうということも併せて必要かなというふうに思います。

#### ○委員長（榛葉利広君）

5番 成瀬徳夫君。

#### ○5番（成瀬徳夫君）

今やってる委員長が、次の方に引き継ぐには、自分の反省も入れて終わらせないと、こういうことを頼んだらあかんのですよ。やっぱり自分の反省したことをやって、それが引き続きっていう形じゃないと、あかんと思うんですよ。

だから、そういうところを一遍、表に出していってもらいたいということが一番の問題。

あと、継続審議みたいなことあると思うんですよ。これはやっぱりきちんと出して継続するという形を作っていないと、委員会で私たちだけじゃどうも余りすっきりしない気がするんですよ。

#### ○委員長（榛葉利広君）

時間的にタイトということがありますんで、選挙が終わってから、3月議会が始まって、委員会までとしましても、長い時間があるわけじゃないので、そこをしっかりと事務局にもお願いするところがあるんですけど、スケジュールを組んでいただいて、そこで引継ぎをしっかりといただく。

2番 熊谷隆男君。

#### ○2番（熊谷隆男君）

今までそれができなかったのは、役員選挙をしたときに議長もみんな代わっちゃうので、そこで

前年度のことについて申し出すことができなかつたということで成り立たんわけやけど、今度は、前のところが、最後のところの総括をするっていうことが加藤議長のこの体制のところの役割というふうに捉えてもらおうとありがたいなと。

○2番（熊谷隆男君）

次はどこへ自分が行くか分からんので、前にどういうことを課題にしたという、ほかの人もあれやもんで、全体で各委員会の反省と、今後の課題のようなことで報告をしてもらってもね。それについて質疑をする。

その辺の詳細は、今ここでやるべきことでない。委員長一任で考えてもらったら、議長、副議長で考えてもらって、案を出してもらったらどうかというふうに思います。

○委員長（榛葉利広君）

ほかはよろしいですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

---

○委員長（榛葉利広君）

次に、梅村議会事務局長のお見舞いについて説明があります。

○議長（加藤輔之君）

年末から梅村議会事務局長が土岐市立総合病院に入院されています。今後、回復期のリハビリ病院に転院される予定です。

市議会議員互助会に関する内規には、議員本人が病気で自宅療養3週間以上、入院2週間以上の場合は見舞金3万円の規定がありますが、内規を準用して互助会費から支出して、市議会からお見舞いを渡したいと思いますが、どうでしょうか。3万円を渡すということにしたいと思いますが、どうでしょうかという提案です。

○委員長（榛葉利広君）

ただ今の件について、ご意見はありますか。

5番 成瀬徳夫君。

○5番（成瀬徳夫君）

議会事務局長に対して負担がかかることは、非常にまずいので、その辺のことを考えていただいて、お金を決めてもらっていかないと、また、議会事務局長が「いやあ、こんなにもらっちゃって」と思いますので、その辺だけ、皆さんにご理解になってから払ってもらったらと思います。

○委員長（榛葉利広君）

分かりました

ほか、よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、ほかにご意見もございませんので、皆さんにご承諾いただけたものとしまして、1月22日にお見舞い3万円を議長からお渡しいたしますので、よろしくお願ひいたします。

---

○委員長（榛葉利広君）

ほかに何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

---

○委員長（榛葉利広君）

別段発言もないようですので、以上をもちまして、令和6年第1回議会運営委員会を閉会いたします。

ご苦労様でした。

午前9時38分 閉会